



令和 7 年 11 月
No.28
管理者 遠藤順子

秋も深まり、木々が赤や黄色に色づき、風に舞う落ち葉が季節の移ろいを感じさせてくれる頃となりました。朝晩の冷え込みも厳しくなり、冬の足音が聞こえてくるような気配を感じます。

さて、季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもあります。気仙沼管内でも、インフルエンザの患者数が増加傾向にあり、全国的には学級閉鎖の報告も出始め、集団感染に備えた対策が求められています。ほっぷでは引き続き、手洗い・消毒・換気の習慣づけや、湿度管理などに努めてまいります。ご家庭でも衣服の調整や早めの休息など、ご協力いただけますと幸いです。

これから冬に向けて、ますます寒さが増してまいります。子どもたちが心も体も元気に過ごせるよう環境を整えていきたいと考えております。



「噛む」ことの大切さ



咀嚼とは「食べ物を噛み砕き、唾液と混ぜて飲み込める状態にすること」です。噛むことには次のような役割があります。

☆脳の発達と学力の向上

噛むことで脳が刺激され、集中力や記憶力の向上に繋がります。

☆歯並び・顎の成長への影響

顎の骨に適度な刺激が加わり、骨の成長が促されます。これにより、永久歯がきれいに並ぶスペースが確保されます。

☆消化・吸収の促進

唾液がたくさん出ること、胃腸の働きがスムーズになります。

☆表情・発音の発達

噛んだときの刺激により、口輪筋や舌の筋肉が鍛えられ、発音する機能を発達させる効果も期待できます。

☆誤嚥・窒息、虫歯・歯周病の予防

よく噛むことで唾液の分泌が増え、食べかすを洗い流したりする効果があります。



佐々木作業療法士 来所日

11月15日(土)、11月27日(木)

12月6日(土)

※お子様の発達について、質問や相談などがありましたら、お気軽に職員にお声がけください。

特定非営利活動法人セミナーレ

ほっぷ・すてっぷ 合同避難訓練

令和7年10月27日(月)に合同避難訓練を実施いたしました。

今年度2回目の訓練となりましたが、職員のお話をよく聞き、落ち着いて避難場所へ移動することができました。引き続き、定期的に訓練を実施していきたいと思います。



特定非営利活動法人セミナーレ ほっぷ

988-0318

宮城県気仙沼市本吉町登米沢24番地1

TEL:0226-25-7710

FAX:0226-25-7764

Mail: seminare@iaa.itkeeper.ne.jp



当事業所のホームページになります。
こちらの QR コードを読み取りください。



♪ 活動の様子 ♪

